



第 68 回自治体学校 in 大阪 No.5

現地実行委員会ニュース

発行: 第 68 回自治体学校 in 大阪 現地実行委員会準備会 2026 年 6 月 9 日発行

連絡先: 大阪自治体問題研究所 〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館 5 階

電話 06-6354-7220 FAX 06-6354-7228 e-mail: oskjichi@oskjichi.or.jp

団体訪問 2 回目始まりました！

自治体学校 in 大阪の参加申し込みは、5 月 1 日以来順調に進み、すでに全国から 300 人に及ぶ申し込みがありました。多文化共生を考える「現地分科会 B」はすでに定員に達しました！

現地実行委員会では、参加申し込みの WEB でのべ切が 6 月 22 日正午に迫る中、三役・事務局を中心に 6 月 1 日より、2 度目となる参加要請の団体訪問を始めています。

訪問の中では、この間の現地事務局ニュースでの「分科会紹介」が好評であり、なかでも分科会の実行委員や運営委員を担っている団体では、紹介リーフを構成組織・構成員に広げていただくなど、積極的な取り組みが進められていることがわかり、大変励まされています。

ご存じのように、自治体学校 in 大阪の参加申し込みは、紹介リーフの QR コードや、自治体問題研究所の HP・X などを通じて行っていますが、WEB での申し込みは 6 月 22 日 12 時が期限となっています。

急いで申し込みの取り組みを広げていただくことを願いますとともに、大阪では 6 月 22 日以降もさらに参加を広げていけるよう、独自の申し込み方法について、近々案内させていただく予定です。



参加申込はこちら



WEB での申し込みで、戸惑いが

すでにご案内はしていますが、開催地である大阪からの参加については、府・市議会議員の方を除いて、参加費が 3,000 円(1 日でも両日でも)となります。この間事務局に、大阪の組織の構成員の方から「WEB で参加手続きをしたところ、請求額が 3000 円にならなかった」との問い合わせがありました。

WEB での申し込みのシステム上、3000 円の大阪価格が適用されるためには、申し込みフォームのチェックマークについて、①「参加者情報」→「ご住所」で、都道府県として、「大阪府」を選択いただくこと、②その上で、大阪の「府」「市」議会議員ですか？の問いに「いいえ」と答えていただく必要があります。

大阪の団体の構成員の方は、「ご住所」で「大阪府」を選択していただき、その後の「市区町村」の選択では、団体の所在地を入力してください。

ちなみに、大阪の府・市議会議員の方は、3000 円の適用はありませんが、研究所会員の割引や 35 歳未満の方の割引は適用されます。



魅力いっぱい！分科会のご紹介⑬ 一日目の全体会終了後の自主交流会

原発再稼働と住民の安全：各地から考える自治体の課題

日時 2026 年 7 月 11 日（土）17:40～19:40

場所 大阪グリーン会館（2F 大会議室）

参加形態 現地参加またはリモート参加

参加費、申し込みは不要 リモート参加は、メールにより下記の問い合わせ先に申し込んでください。

【5 件の報告により討論を行います】

【開催趣旨】 原発問題は私たちの命と暮らしに関わる重大問題です。各地の原発の問題に対する住民運動を交流し、住民の命を守る自治体の役割を考えます。

①事故から 15 年が経過した福島、②柏崎刈羽原発再稼働をめぐる新潟県民のたたかい、今後の展望、③中部電力「データ捏造」問題から見えてきたこと、④東海第二原発の再稼働を止めるたたかい、⑤滋賀における原発裁判の取り組み

問い合わせ先 滋賀自治体問題研究所 shigajichiken2009@yahoo.co.jp

全体会も 魅力いっぱい！

中山理事長の基調講演「地方自治と地域 この 1 年から考える」は、維新の会が、大阪市解体の 3 度目の「都構想」住民投票を、大阪府民の住民投票にするという、憲法 92 条の地方自治を踏みにじる暴挙を強行しようとしているもとでのお話しになります。

また、記念講演の畠山澄子さんは、TBS サンデーモーニングのコメンテーターでお馴染みの方。ピースボートの共同代表で広島・長崎の被爆者の証言を世界に届ける運動に携わり、国連本部での核兵器禁止条約の交渉会議や締約国会議で被爆者のスピーチを通訳。その経験も通じ多くの講演活動もされています。現在は立教大学で核のグローバル史を教えるほか、平和や戦争をテーマに体験型・参加型のプログラムも数多く行っているそうです。また、各地からの報告もさまざまに楽しみます。



上：中之島公会堂

右：大阪府立図書館



全体会会場の中之島公会堂は、1918 年に竣工され、2002 年に国の重要文化財に指定されました。

1971 年に大阪市の再開発構想で御堂筋に面した大阪市庁舎、府立図書館、中央公会堂などの歴史的建造物が対象となり、これに反対する市民の運動で残され、現在は、中の島中央公会堂と隣接する府立図書館が重要文化財に指定され、市庁舎の向かいにある日本銀行大阪支店（明治 36 年建）が外観保存されました。